

2012年4月2日

アステラス製薬：CSRサイトをリニューアル

－保健医療へのアクセス問題（Access to Health）に関するステートメントも掲載－

アステラス製薬株式会社（本社：東京都、社長：畑中 好彦、以下「アステラス製薬」）は、このたび、アステラスのウェブサイトをご覧頂く方々に当社のCSR経営の方針やCSR活動の内容をより深くご理解いただくためにCSR(社会的責任：Corporate Social Responsibility)サイト (<http://www.astellas.com/jp/csr/index.html>) を4月2日付でリニューアルしましたのでお知らせします。

今回のリニューアルでは、「CSR トピックス」、「アステラスのCSR経営」や「事業を通じたCSR」などのコンテンツ見出しを追加し、情報が分かりやすく、見やすくなるように工夫しました。また、アステラス製薬として取り組みを強化している「保健医療へのアクセス問題（「Access to Health」）¹」についてのコンテンツをサイト内に新たに設けるなどして、サイトの充実を図りました。

アステラス製薬は、今後もCSR経営の一層の推進を図ると共に、その内容を広く一般にご理解頂けるようCSRサイトの更なる充実を図っていきたいと考えています。

■CSR トップページ (<http://www.astellas.com/jp/csr/index.html>)

■Access to Health ページ (<http://www.astellas.com/jp/csr/health/index.html>)

¹保健医療へのアクセス問題（Access to Health）：世界には未だ治療満足度が低く、さらなる医薬品の貢献が求められるアンメットメディカルニーズの高い疾患・病気が数多く存在します。またその一方では、貧困や医療システムの不備から、必要な医療を受ける事ができず、医薬品を入手できない多くの人々がいます。アステラス製薬は、これらを保健医療へのアクセス問題（Access to Health）と捉え、企業市民の一員としてその問題解決へ向け取り組んでいます。本サイトでは当社のAccess to Healthに関するミッションステートメントに加え、Access to Healthに関わる様々な取り組みについて紹介しています。

以上

astellas 明日は変えられる。 日本語 英語 中国語 韓国語 検索

患者さん・ご家族の皆さま 医療関係者の皆さま 株主・投資家の皆さま 求職者の皆さま **CSR(社会的責任)** アステラス製薬について

明日は変えられる。
先端・信頼の医薬で、世界の人々の健康に貢献する。
すべてのステークホルダーとともに持続可能な社会を目指す。
これが私たちのCSRです。

ホーム > CSR(社会的責任)

トップコメント
先陣・後継の両面で世界的な社会課題に貢献します。

CSRトピックス

- アステラス・グローバル行動規範を制定しました。
- 環境グローバル・レポートの発行と発表しました。
- SDG(Sustainable Development Goals)を推進しました。

アステラスのCSR経営

- CSR経営における理念の明確化
- SDG(Sustainable Development Goals)とCSR経営
- 環境グローバル・レポートの発行
- CSR競争

事業を通じたCSR

- 事業ごとの社会的責任
- 和製薬とともに

Access to Health

- 30億人のサポート
- Access to Healthの具体的な取り組み

ステークホルダーとのコミュニケーション
ステークホルダーとのコミュニケーションの大切さ

CSR経営の5つのフィールド

コンプライアンスのフィールド

- コーポレートガバナンス(企業統治)
- コンプライアンス

社会のフィールド

- 社会貢献活動の基本方針
- 1. 患者さんとともに
- 2. 医療を進める
- 3. 社会に貢献する
- アステラス財団

環境のフィールド

- 環境行動計画
- 環境マネジメント
- 地球温暖化対策
- 生物多様性への取り組み
- 資源循環
- 汚染防止などの活動

社員のフィールド

- 多岐にわたる人材育成
- 職場環境の整備
- 人権の尊重、平等就業
- ワークライフ

経済のフィールド

- アステラスの経営性
- 株主・投資家とともに
- 事業ごとの社会的責任

お問い合わせ先
 アステラス製薬株式会社
 広報部
 TEL:03-3244-3201 FAX:03-5201-7473